

STAGE+を楽しむ(340)(HP 収載)
ーヴェネツィアのニューイヤー・コンサートー

1. 始めに

前報(339)に引き続き、STAGE+のヴェネツィアからのニューイヤー・コンサートの試聴を実施します。

2. 試聴音源

今回は、前報(329)に引き続きヴェネツィアからのニューイヤー・コンサートを選びました。

ヴェネツィアからのニューイヤー・コンサート
テテルマンらが人気のオペラ・ナンバーを歌う
再配信

2026 年 1 月 2 日 10:00

ヴェネツィアから、新年の幕開けにふさわしいニューイヤー・コンサートをお届けします。出演は、テノールのジョナサン・テテルマンとソプラノのローザ・フェオラ、そしてローマ歌劇場の若き音楽監督ミケーレ・マリオッティが合唱とオーケストラを率います。オペラの序曲、間奏曲、合唱、そしてロッシーニ、ベッリーニ、ヴェルディ、プッチーニなどの代表的なアリアを織り交ぜた、豪華なプログラム。イタリアで最も歴史ある舞台の一つである、フェニーチェ劇場から、彩り豊かなオペラの名曲を存分にお楽しみいただけることでしょう。

ソリスト:

ローザ・フェオラ (ソプラノ)、ジョナサン・テテルマン (テノール)

演奏:

ラ・フェニーチェ劇場合唱団、フェニーチェ歌劇場管弦楽団

指揮:

ミケーレ・マリオッティ

曲目:

- 1 アミルカレ・ポンキエルリ La Gioconda: Act 1: "Feste! Pane! Feste!"
- 2 ピエトロ・マスカーニ Silvano: Barcarola
- 3 ジョアキーノ・ロッシーニ Guillaume Tell: Act 2: "Sombre foret"
- 4 アミルカレ・ポンキエルリ La Gioconda: Act 2: "Cielo e mar"
- 5 ジャコモ・プッチーニ

Madama Butterfly: Act 2: Coro a bocca chiusa (Humming Chorus)

6 ジャコモ・プッチーニ La bohème: Act 1: "O soave fanciulla" (Love Duet)

7 ピエトロ・マスカーニ 《カヴァレリア・ルスティカーナ》より間奏曲

8 ジャコモ・プッチーニ 《トゥーランドット》より〈誰も寝てはならぬ〉

9 ヴィンチェンツォ・ベッリーニ Norma: Act 1: "Casta diva"

10 ジュゼッペ・ヴェルディ

《ナブッコ》第3幕より〈行け、わが思いよ、金色の翼に乗って〉(ヘブライ人たちの合唱)

11 ジュゼッペ・ヴェルディ 《椿姫》第1幕より(乾杯の歌)



3. 試聴の経過

前回に引き続き、これまでに実施してきた対策に加えて、アースアキュライザーの活用(6)で報告しましたようにアースの再構成を実施し、AV ドーナッツも使用しています。さらに、スピーカーアキュライザーのマイナス端子への Crystal EpY-G の接続を継続し、PC の仮想アース Crystal E Jtune を連結しています。

また、ルーター→スイッチングハブ間の LAN 接続に OPT ISO BOX を適用し、OPT ISO BOX の AC アダプターの DC ケーブルに FX Audio の Petit Susie Solid State を介在させてスイッチング電源からのノイズの低減を図っています。

今回、スイッチングハブ→PC 間 LAN 接続は、LAN iPurifier Pro の交換後に元に戻しています。

今回は、PC の受信からクロック入力 of 修理済の Brooklyn DAC+に送り出しています。また、PC と Brooklyn DAC+の間の介在は、iPurifier USB からインフラノイズの USB アキュライザーに交換しています。クロック入力は ABS-7777 を適用しています。

プログラムは、オペラの序曲、間奏曲、合唱、そしてイタリアオペラの代表的

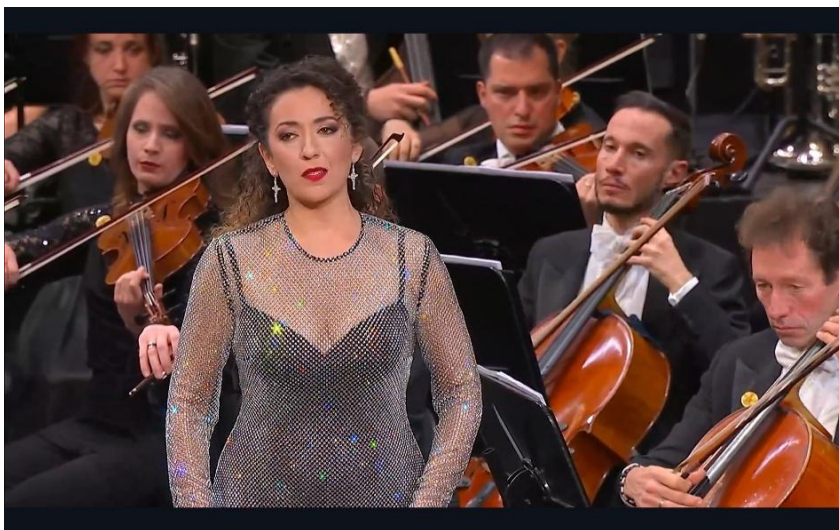
なアリアなどが切れ目なく演奏されます。

映像にはヴェネツィアの風景やバレエも織り交ぜ、何とも豪華なオペラ劇場での華やかなオペラガラ演奏で、聴衆も身支度をした紳士淑女のオペラファンようです。

人気歌手のテノールのジョナサン・テテルマンとソプラノのローザ・フェオラや劇場合唱団の実力が発揮されています。馬蹄形の形状のオペラ劇場の音響特性が合唱でよくわかりました。

アリアは「誰も寝てはならぬ」とか「コスタディヴァ」とかお馴染みのものがあり、最後は指揮者の新年の挨拶のあと、椿姫の「乾杯の歌」でフィナーレとなりました。これで終わりかと思ったら、アンコールの拍手に応じて「乾杯の歌」が再度演奏されました。







4. まとめ

これまでに実施してきた対策に加えて、アースアキュライザーの活用(6)で報告しましたようにアースの再構成を実施し、AV ドーナッツや Crystal EpY-G や PC の仮想アース Crystal E Jtune を連結し、LAN 接続に OPT ISO BOX と電源交換した LAN iPurifier Pro を適用し、ABS-7777 からのクロック入力 of Brooklyn DAC+に送り出し、PC と Brooklyn DAC+の間には USB アキュライザーに交換した結果、ヴェネツィアのニューイヤー・コンサートの華やかな雰囲気をも堪能できました。

以上